

【第8分科会】 リーダー育成
研究課題 これからの学校運営を担うリーダーの育成

1 分科会の趣旨

【研究課題の背景・現状】

◇教職員間の先頭に立ち、自校の課題を的確にとらえ、学校経営方針を明確にし、魅力ある経営者としての豊かな人間性に裏打ちされたリーダーシップとマネジメント力を強く発揮する必要がある。

【研究課題解決の方向性】

◇これからの学校運営を担う、確かな展望をもって行動できるミドルリーダーや、社会の変化に主体的に関わる人間性豊かな管理職人材を育成するための具体的方策を推し進めていく。

過去6大会の成果と
前年度の課題

背景・現状を踏まえて、具体的方策と成果を明らかにする

2 研究の視点

- (1) 学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーの育成
 - ・ミドルリーダー育成に向けて、副校長・教頭等に適切な指導や助言を行わせる。
 - ・校務分掌を意図的に任せて、組織の中核となる機会を設けるなど、リーダーとしての資質や能力を高める。
- (2) 社会の変化に主体的に関わる人間性豊かな自ら学び続ける管理職人材の育成
 - ・魅力ある管理職像を積極的に示しながら、管理職を担える人材を、日常的な職務を通じた職場内での教育（OJT）、他機関における研修、自己啓発等、様々な機会を見つけて、意図的・計画的に育成する。

3 「校長の果たすべき役割と指導性を究明する」ための協議の柱

- ① 学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーをどのようにして育成するか。
- ② 社会の変化に主体的に関わる人間性豊かな自ら学び続ける管理職人材をどのようにして育成するか。

第8分科会 「リーダー育成」 これからの学校運営を担うリーダーの育成

【視点①】 学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーの育成

「キャリアステージにおける校長のリーダーシップ及び優れた実践力と応用力のあるリーダーの育成」

北海道 帯広市立光南小学校 校長 上坂 寛

1 趣 旨

校長は、ミドルリーダーの育成に向けて、キャリアステージに即した人材の意図的・計画的な育成を図る必要がある。帯広市小学校長会では、キャリアステージごとのキーとなる資質能力を踏まえながら、リーダーの育成と校長のリーダーシップについて、実践研究した。

2 研究の概要

- (1) キャリアステージに応じた、確かな展望をもったリーダーの育成と校長の関わり
- (2) 「リーダー育成にかかわるアンケート」を基にした、優れた実践力と応用力のあるリーダーの育成と校長の関わり
- (3) 帯広市小学校長会、帯広市教育委員会、帯広市教育研究所での人材育成の取組と校長の関わり

以上のような内容で、校長がリーダーシップを発揮し、それぞれのキャリアステージでどのようにリーダーを育成していくか、また、人材育成のための各種研修会等の取組状況から、組織的な人材育成の方策について発表する。

<メモ>

【発表内容に関すること】

【自己の実践等に関すること】

○有効な取組

○疑問・改善

◇「校長の役割と指導性」について、協議内容を簡潔にまとめると…【キーワードかキーセンテンスで】

☆参考キーワード

校長のリーダーシップ キャリアステージ 意図的・計画的な育成 若い教職員
ミドルリーダー 適切な評価 やりがい・満足・充実感 将来の管理職

【視点②】 社会の変化に主体的に関わる人間性豊かな自ら学び続ける管理職人材の育成

「優れた実践力の獲得に向けて自ら学び続けるリーダーの育成
～OJTとリーダー育成研修会を通して～」

秋田県 湯沢市立川連小学校 校長 高橋 満

1 趣 旨

OJTにおける校長の日常的かつ効果的な関わりを共通実践の視点として共有するとともに、リーダー育成研修会の開催により学校運営への参画意識を高め学校経営の視点から分掌を俯瞰的に見る機会を経験させるなど、自ら学び続けるミドルリーダーや管理職人材を意図的・計画的に育成する。

2 研究の概要

(1) 校長の日常的な取組としてのOJTの推進

(2) 校長会の組織的な取組としてのリーダー育成研修会の開催

以上のような内容で、今後2か年で3分の2弱が交代する当郡市校長会の現状と管理職人材育成の必要性を共通認識し、各校長及び校長会がOJTとリーダー育成研修会にどのように取り組み、その結果どのような成果と課題があったかを明らかにする。

<メモ>

【発表内容に関すること】

【自己の実践等に関すること】

○有効な取組

○疑問・改善

◇「校長の役割と指導性」について、協議内容を簡潔にまとめると…【キーワードかキーセンテンスで】

☆参考キーワード

意図的・計画的な人材育成 ミドルリーダーや管理職人材 日常的かつ効果的な関わり
OJT リーダー育成研修会 適切な責任ある分掌 適切な評価 サポートできる体制

過去6大会の成果と前年度の課題

領域Ⅲ 指導・育成 第8分科会 リーダー育成

| | | |
|--------------------------|---|--|
| <p>25 三重 大会</p> | <p>研究課題 これからの学校を担うリーダーの育成 視点1 確かな展望をもち行動できるミドルリーダーの育成 視点2 変化の時代を生きる人間性豊かな管理職を担う人材の育成 <input type="checkbox"/> 自校の重要な教育活動推進をミドルリーダーに委ねることが、彼らの意欲や満足度を高めるうえで有効である。 <input type="checkbox"/> 管理職自身が一歩前に出る姿勢から、職場の雰囲気高め、行動できている者を的確により評価を与えることで、さらにより行動につなげることができる。</p> | |
| <p>26 埼玉 大会</p> | <p>研究課題 これからの学校を担うリーダーの育成 視点1 確かな展望をもち行動できるミドルリーダーの育成 視点2 変化の時代を生きる人間性豊かな管理職人材の育成 <input type="checkbox"/> 中堅層教員を縦横の重層的グループのリーダーとして企画運営を任せるなど、これまでの分掌にとらわれない学校運営組織を生かしてミドルリーダーを育成する工夫が有効である。 <input type="checkbox"/> ライフステージに沿った人材育成、長期的展望に立った人材育成の推進体制作りについての具体的方策が明らかになった。</p> | |
| <p>27 山口 大会</p> | <p>研究課題 これからの学校を担うリーダーの育成 視点1 確かな展望をもち行動できるミドルリーダーの育成 視点2 時代の変化をとらえる能力と豊かな人間性を身に付けた管理職人材の育成 <input type="checkbox"/> ミドルリーダー育成のための研修会では、県教委、地教委、校長会が連携・役割分担することで、更なる資質向上につなげることができる。 <input type="checkbox"/> 教員のライフステージに応じた研修体系を示し、それと連動した「自己申告書」を用いて目指す方向性を意識させ、適切な助言をすることで、モチベーションを高めることができる。</p> | |
| <p>28 高知 大会</p> | <p>研究課題 これからの学校を担うリーダーの育成 視点1 確かな指導理論をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーの育成 視点2 鋭い時代感覚を磨き、人間性豊かに自ら学び続ける管理職人材の育成 <input type="checkbox"/> 校長からミドルリーダーの指名を受け、自分が期待されていると実感したことで学校課題に向かう意欲につながる効果を生んだ。 <input type="checkbox"/> ミドルリーダー合同研修会を通して、お互いの情報交換がよい刺激となり切磋琢磨することができた。</p> | |
| <p>29 佐賀 大会</p> | <p>研究課題 これからの学校を担うリーダーの育成 視点1 学校教育への確かな展望をもち、優れた実践力と応用力のあるミドルリーダーの育成 視点2 時代感覚を磨き、学び続ける人間性豊かな管理職人材の育成 <input type="checkbox"/> 校長が、人選を行い意図的に職務のポジションを与え、適切な指導や助言を与えることで、ミドルリーダーとしての自覚を高め、必要な資質を身に付けさせることができた。 <input type="checkbox"/> 教育委員会との連携の下、校長会を通して全市的に取り組むことで、市という大きな単位で次代の教育を担うリーダーの育成をしていくことの大切さについて共通認識をもつことができた。 <input type="checkbox"/> リーダーシップやマネジメント力を育成するために身に付けさせたい力を明確にして実践を行うことで、職員全体のリーダーとしての自覚を高め、主体的・協働的な職員集団をつくることができた。</p> | |
| <p>30 北海道 大会</p> | <p>研究課題 これからの学校運営を担うリーダーの育成と校長の在り方 視点1 学校教育への確かな展望をもち、実践力と応用力を兼ね備えたミドルリーダーの育成 視点2 時代の潮流を見つめ、豊かな人間性を身に付けた管理職人材の育成</p> | <p>成 果</p> <p><input type="checkbox"/> 育成すべき資質・能力を明らかにし、中核となる業務推進に当てるなど、意図的・計画的にミドルリーダーや管理職人材を育成することが重要である。 <input type="checkbox"/> 育成では、校内組織での取組に加え、校長会としての取組や教育委員会等関係機関との連携など、将来を見据えた組織的な推進を今後も継続することが重要である。</p> <p>課 題</p> <p>■人材不足解消に向けて、具体的な取組が必要である。 ■学校規模や地域の課題に応じた育成の手立てへの対応が必要である。</p> |

(各大会の集録より一部引用)